

高SSH・探究News

Vol. 17

発行日：令和2年7月30日（木）
発行：山口県立下関西高等学校



京都大学ポスターセッション2019 探究科3年次 物理班

3月20日（祝）に開催が予定されていた京都大学ポスターセッション2019の主催者から、参加記念品が届きました。本発表会には、探究科3年次の物理班の生徒が、昨年度取り組んだ「小型潮流発電機の開発 ～関門海峡と海洋エネルギー～」について発表する予定でしたが、



研究で作成した小型潮流発電機と届いた参加記念品

新型コロナウイルスによる感染症拡大を防ぐため、中止となりました。こうしたことから、発表を通じて全国の高校生と交流する機会とはなりませんでしたが、各学校から提出された研究要旨を通じて、参加を予定していた全国各地の高校生同士、研究成果を披露し合うことができました。

自分の意見を発表しよう 探究科1年次

新型コロナウイルスによる感染症拡大を防ぐため、臨時休業が続く中、例年実施していた西高海峡ディスカバリーを今年度は実施することができませんでした。入学したばかりの1年次生にも、課題を発見・解決し、成果を表現する力の基礎を身に付けさせる機会をつくる必要があることから、今年度は臨時休業が終了した6月17日（水）に、



各国の新型コロナウイルス感染症防止策を比較

これに代わる取組として**自分の意見を発表しよう**を開催しました。この取組においては、生徒一人ひとりが臨時休業中の出来事から興味・関心をもった事柄をテーマとして設定し、それぞれが考えた意見を用紙1枚にまとめ発表しました。多くの生徒が、新型コロナウイルスをテーマとして取り上げていましたが、それぞれがまとめたものを見ると、「感染症の拡大を防ぐための方策」や「ワクチンや特効薬の開発」「緊急事態宣言に伴う所得格差の拡大」「年齢別の罹患状況」など、様々な視点から発表に挑戦していました。さらに、ソーシャルネットワークサービスの有効な活用方法やオンライン授業について調べ、発表する生徒がいるなど、興味・関心の広がりも見られました。発表会の後に実施した生徒対象のアンケート調査には、「同じようなテーマでも、いろいろな視点から発表することが



新型コロナウイルス対策をより迅速に行うべきであったか検討

できることが分かった。」や「発表原稿を準備したため、原稿を読むことに集中してしまった。もっと、指示棒を使いながら前を向いて話さなければならないと感じた。」「自分の考えを伝えるためには、グラフや表の使い方を工夫しなければならないことが分かった。」などの感想がありました。探究科では、これからも発表する機会がありますので、このたびの経験を、生かしてほしいと思います。

科学部が課題研究スタートアップ発表会を開催

7月20日（金）の放課後、科学部の生徒がこれから取り組む課題研究の内容について説明するためのスタートアップ発表会を旭陵館で実施しました。



「温泉とは何か！？」について紹介

発表会では、それぞれの研究班が3～5分程度で内容を説明したのち、質疑・応答の時間を取りました。このたびの発表会では、開始から40分間は宇部高等学校とオンラインで接続し、宇部高等学校の科学部の生徒からも質問を頂くことができました。科学部は、日頃、校内での活動が多く、他校の生徒と部活動を通じて交流する機会が少ないため、頂いた質問は、大変貴重なものでした。



宇部高等学校と交流

リレー探究「新型コロナウイルス感染症について考える」を実施

6月24日（水）から7月22日（水）にかけて探究科1年次生を対象としたリレー探究を実施しました。このたびのテーマは「新型コロナウイルス感染症について考える」で、右表にあるように7つの教科・科目で実施しました。リレー探究では、それぞれの教科におけるこれまでの学びを活かし、テーマをリレーしながら課題解決に取り組みます。授業においては、それぞれの教科の見方や考え方を活用して、新型コロナウイルス感染症について学びを深めることができました。すべての授業が終わったのちに行ったアンケート調査には、「新型コロナウイルスとは関係がないと思っていた科目にも学ぶべき内容があることが分かった。」「今回は、新型コロナ感染症について学んだが、このように多くの分野から学ぶことは今後の探究活動にも生かせるものと感じた。」等の感想があり、参加した生徒の成長をうかがうことができました。

	教科等	授業内容
第一走	英語	・ 黒死病・スペイン風邪について（過去のパンデミックについて）理解を深める。
第二走	国語	・ 感染症を描いた小説は他にもあるが、「ペスト」が読まれる理由はどこにあるのか。
第三走	公民	・ 新型コロナウイルス感染症による問題を解決するために、GROWモデルを参考にして、問題解決のためのプロセスを学ぶ。
第四走	保健	・ 新型コロナウイルス感染症と他の感染症の違いについて考える。
第五走 ～ 第七走	化学	・ 新型コロナウイルスの感染を防ぐために用いる消毒液の働きを調べるとともに、身近な製品を用いて消毒液をつくる方法を考える。
	生物	・ 新型コロナウイルスに打ち勝つための免疫のしくみと、ワクチンの製造法などを考えながら学ぶ。
	家庭	・ 感染防止の3つの基本の1つである「ソーシャルディスタンス」について、実際に距離を測って理解を深める。

各教科・科目で実施した授業の内容等

すべての授業が終わったのちに行ったアンケート調査には、「新型コロナウイルスとは関係がないと思っていた科目にも学ぶべき内容があることが分かった。」「今回は、新型コロナ感染症について学んだが、このように多くの分野から学ぶことは今後の探究活動にも生かせるものと感じた。」等の感想があり、参加した生徒の成長をうかがうことができました。

